

西尾・蒲郡線（西尾～蒲郡）の概況

営業キロ：27.3 km（西尾～吉良吉田間 9.7 km、吉良吉田～蒲郡間 17.6 km）

駅数：13 駅（有人駅は西尾駅、吉良吉田駅及び蒲郡駅）

基本ダイヤ：2 本/時

運行本数：西尾～吉良吉田間（平日）76 本/日、（土休日）73 本/日

吉良吉田～蒲郡間（平日）70 本/日、（土休日）70 本/日

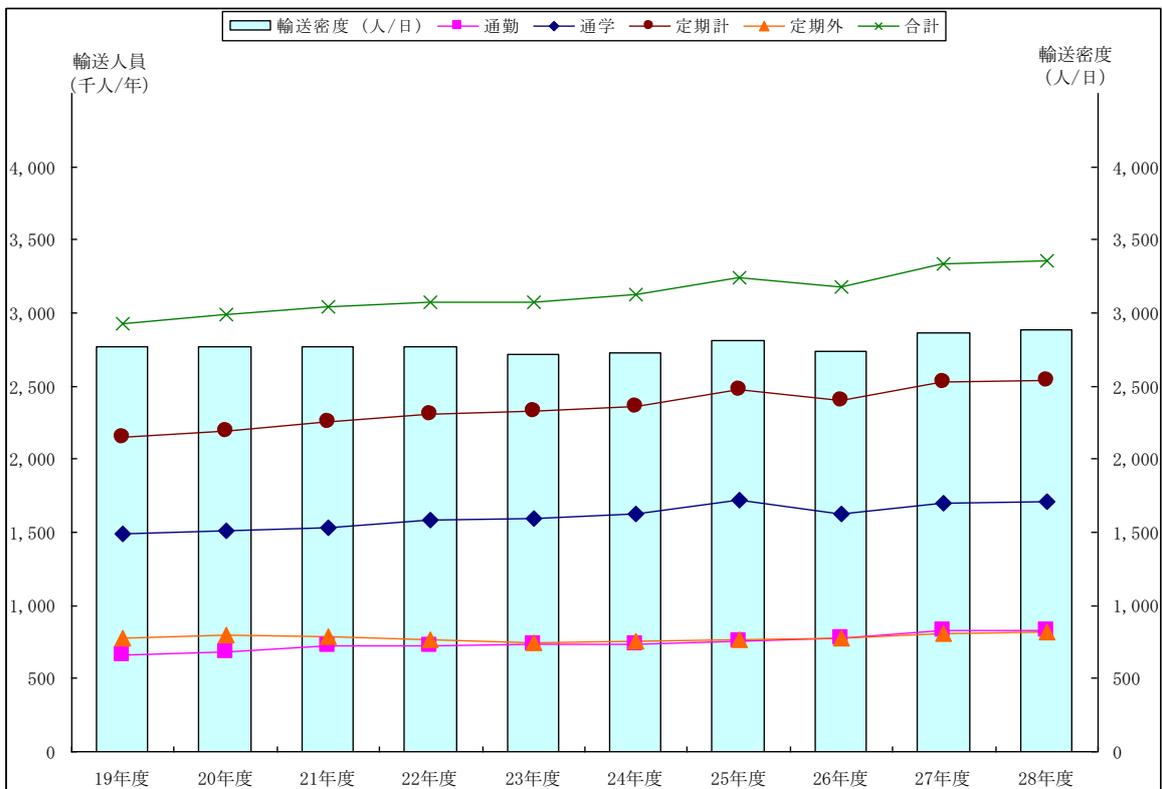
列車組成：西尾～吉良吉田間 2 または 4 両

吉良吉田～蒲郡間 2 両

1 輸送人員及び輸送密度の推移

（単位：千人／年、人／日）

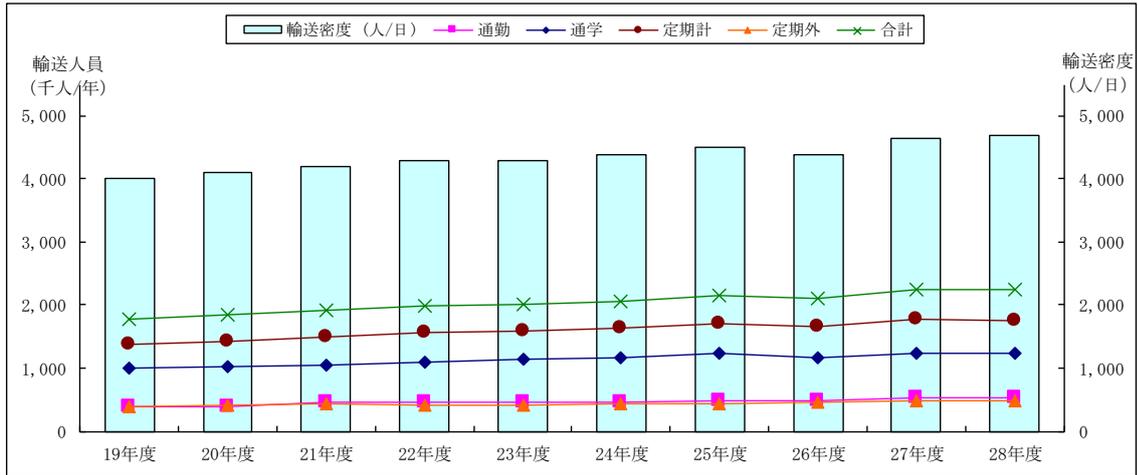
種別	年度	平成	前年比	19年度比									
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
輸送人員 (千人/年)	通勤	663	683	722	728	733	738	758	772	826	829	0.4%	25.0%
	通学	1,487	1,511	1,531	1,581	1,593	1,625	1,717	1,625	1,699	1,709	0.6%	14.9%
	定期計	2,150	2,194	2,253	2,309	2,326	2,363	2,475	2,397	2,525	2,538	0.5%	18.0%
	定期外	777	800	786	762	746	757	767	776	808	821	1.6%	5.7%
	合計	2,927	2,994	3,039	3,071	3,072	3,120	3,242	3,173	3,333	3,359	0.8%	14.8%
輸送密度 (人/日)		2,772	2,767	2,765	2,767	2,715	2,730	2,814	2,741	2,862	2,889	0.9%	4.2%



(参考1) 西尾～吉良吉田間 輸送人員及び輸送密度の推移

(単位：千人／年、人／日)

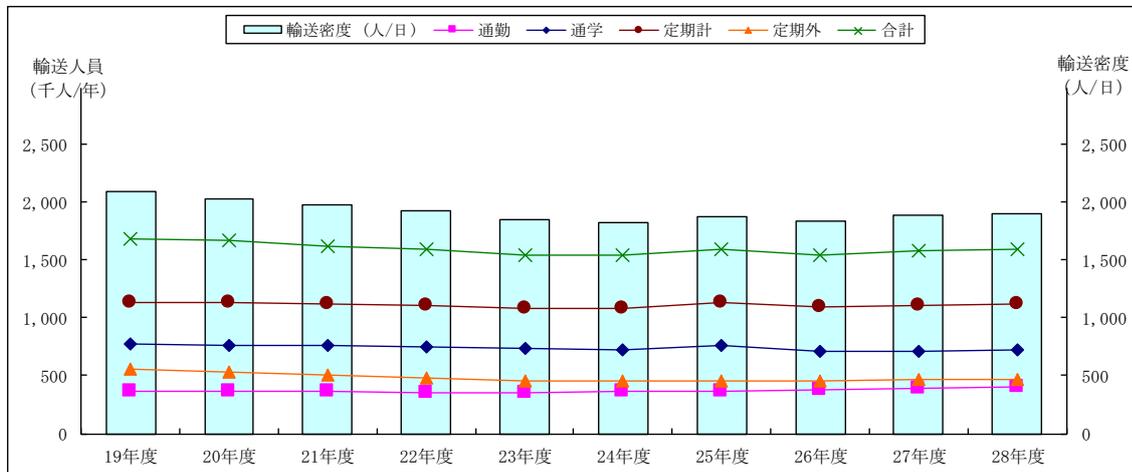
種別	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年比	19年度比
	輸送人員 (千人/年)												
	通勤	386	397	450	459	466	468	483	484	531	525	▲1.1%	36.0%
	通学	998	1,031	1,051	1,102	1,130	1,169	1,225	1,173	1,240	1,236	▲0.3%	23.8%
	定期計	1,384	1,428	1,501	1,561	1,596	1,637	1,708	1,657	1,771	1,761	▲0.6%	27.2%
	定期外	397	413	424	418	419	428	438	456	472	490	3.8%	23.4%
	合計	1,781	1,841	1,925	1,979	2,015	2,065	2,146	2,113	2,243	2,251	0.4%	26.4%
輸送密度 (人/日)		4,002	4,092	4,198	4,289	4,292	4,378	4,510	4,388	4,633	4,677	0.9%	16.9%



(参考2) 吉良吉田～蒲郡間 輸送人員及び輸送密度の推移

(単位：千人／年、人／日)

種別	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年比	19年度比
	輸送人員 (千人/年)												
	通勤	360	367	364	358	356	361	371	381	396	402	1.5%	11.7%
	通学	770	768	759	752	732	723	763	710	716	723	1.0%	▲6.1%
	定期計	1,130	1,135	1,123	1,110	1,088	1,084	1,134	1,091	1,112	1,125	1.2%	▲0.4%
	定期外	555	535	500	480	459	456	456	449	470	473	0.6%	▲14.8%
	合計	1,685	1,670	1,623	1,590	1,547	1,540	1,590	1,540	1,582	1,598	1.0%	▲5.2%
輸送密度 (人/日)		2,094	2,037	1,975	1,929	1,846	1,823	1,879	1,834	1,886	1,904	1.0%	▲9.1%



2 駅別一日平均乗降人員の推移

(単位：人/日、%)

駅名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年比	19年度比
西尾	9,907	9,755	9,246	9,405	9,424	9,456	9,789	9,828	10,020	10,323	3.0	4.2
うち蒲郡方面	1,119	1,098	1,038	1,019	1,002	1,021	998	1,014	1,059	1,143	7.9	2.1
福地	583	660	807	858	958	1,032	1,145	1,204	1,328	1,318	▲ 0.8	126.1
上横須賀	1,019	1,093	1,131	1,189	1,220	1,251	1,257	1,222	1,249	1,250	0.1	22.7
吉良吉田	2,417	2,500	2,567	2,648	2,591	2,665	2,748	2,658	2,849	2,903	1.9	20.1
三河鳥羽	356	367	339	314	317	299	309	276	299	312	4.3	▲ 12.4
西幡豆	623	607	626	617	657	631	645	642	646	644	▲ 0.3	3.4
東幡豆	517	490	489	458	440	445	461	431	410	438	6.8	▲ 15.3
こどもの国	163	168	161	153	150	165	173	156	159	162	1.9	▲ 0.6
西浦	1,061	1,066	1,009	1,007	938	933	944	893	890	867	▲ 2.6	▲ 18.3
形原	938	958	926	909	889	876	916	882	926	941	1.6	0.3
三河鹿島	472	499	478	474	465	499	543	556	576	601	4.3	27.3
蒲郡競艇場前	347	339	313	285	280	260	256	259	273	274	0.4	▲ 21.0
蒲郡	2,887	2,862	2,769	2,754	2,654	2,652	2,741	2,658	2,771	2,806	1.3	▲ 2.8

3 西尾・蒲郡線（西尾～蒲郡間） 区間収支

（単位：千円、％）

		28年度	（参考）			
			27年度	差異	増減率	
収入	営業収入	旅客運賃	355,007	349,744	5,263	1.5
		定期収入	161,826	160,154	1,672	1.0
		定期外収入	193,181	189,590	3,591	1.9
		その他運賃	233	234	▲ 1	▲ 0.4
		運輸雑収	28,709	27,419	1,290	4.7
		厚生福利施設収入	584	616	▲ 32	▲ 5.2
		計(A1)	384,533	378,013	6,520	1.7
	営業外収益	1,571	1,308	263	20.1	
	合計(A2)	386,104	379,321	6,783	1.8	
支出	営業費用	人件費	567,168	528,360	38,808	7.3
		修繕費	147,038	137,550	9,488	6.9
		経費	164,592	154,682	9,910	6.4
		諸税	64,828	58,001	6,827	11.8
		減価償却費	160,482	186,551	▲ 26,069	▲ 14.0
		計(B1)	1,104,108	1,065,144	38,964	3.7
	営業外費用	35,367	40,226	▲ 4,859	▲ 12.1	
	合計(B2)	1,139,475	1,105,370	34,105	3.1	
営業損益 (A1-B1)		▲ 719,575	▲ 687,131	▲ 32,444	▲ 4.7	
経常損益 (A2-B2)		▲ 753,371	▲ 726,049	▲ 27,322	▲ 3.8	
営業係数 (B2/A2)		295.1	291.4	3.7	1.3	

（以 上）

■にしがま線げんき戦略（名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画）の概要と現状報告

●概要

【計画の主体】 名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会

【計画の経緯】 平成 22～24 年度（1 期目）、平成 25～27 年度（2 期目）

【計画の期間】 平成 28 年度から 32 年度までの 5 か年（3 期目）

【スローガン】 「利用促進」 + 「誘客推進」

域内における利用促進に加え、駅周辺の資源に価値を見出して観光客を呼び込む
誘客推進に取り組んでいく

【重点目標】 年間輸送人員

年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目標値	3,395,000 人	3,462,000 人	3,531,000 人	3,601,000 人	3,637,000 人
伸率 (前年度比)	+ 2 %	+ 2 %	+ 2 %	+ 2 %	+ 2 %

●現状報告

【年間輸送人員】

平成 28 年度 3,358,502 人（平成 27 年度 3,333,333 人） 伸率 +0.8%

【誘客推進事業】

今年度、名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会において、愛知県地域公共交通活性化推進事業費補助金を得て、名鉄西尾・蒲郡線活性化事業を実施し、誘客推進に取り組んでいる。

■西尾・蒲郡線(西尾～蒲郡間) 月別輸送人員の実績

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	～6月累計
H 29 年 度	通勤	73,140	75,720	73,680										222,540	222,540
	通学	153,240	154,440	150,420										458,100	458,100
	定期外	67,189	74,330	60,693										202,212	202,212
	計	293,569	304,490	284,793	0	0	0	0	0	0	0	0	0	882,852	882,852
H 28 年 度	通勤	69,480	75,060	72,180	71,040	71,040	68,820	67,680	67,560	63,300	67,260	66,180	69,780	829,380	216,720
	通学	152,640	154,800	148,440	147,660	134,580	149,400	148,560	147,180	135,000	144,300	125,100	121,020	1,708,680	455,880
	定期外	65,578	72,200	61,209	71,978	85,516	63,298	69,663	62,026	68,838	64,863	54,727	80,546	820,442	198,987
	計	287,698	302,060	281,829	290,678	291,136	281,518	285,903	276,766	267,138	276,423	246,007	271,346	3,358,502	871,587
伸 率	通勤	+5.3%	+0.9%	+2.1%										△73.2%	+2.7%
	通学	+0.4%	△0.2%	+1.3%										△73.2%	+0.5%
	定期外	+2.5%	+3.0%	△0.8%										△75.4%	+1.6%
	計	+2.0%	+0.8%	+1.1%										△73.7%	+1.3%

参考① 西尾線(西尾～吉良吉田間) 月別輸送人員の実績

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	～6月累計
H 29 年 度	通勤	46,260	47,700	46,140										140,100	140,100
	通学	111,000	112,620	108,480										332,100	332,100
	定期外	39,975	46,367	35,714										122,056	122,056
	計	197,235	206,687	190,334	0	0	0	0	0	0	0	0	0	594,256	594,256
H 28 年 度	通勤	44,340	47,460	45,600	44,160	44,280	42,900	43,080	43,260	40,680	42,960	42,000	44,460	525,180	137,400
	通学	110,280	111,780	106,320	106,800	96,480	107,640	107,640	106,680	97,560	104,940	90,540	89,040	1,235,700	328,380
	定期外	38,130	44,512	36,494	43,568	51,068	37,257	40,703	37,133	41,251	39,004	32,646	48,042	489,808	119,136
	計	192,750	203,752	188,414	194,528	191,828	187,797	191,423	187,073	179,491	186,904	165,186	181,542	2,250,688	584,916
伸 率	通勤	+4.3%	+0.5%	+1.2%										△73.3%	+2.0%
	通学	+0.7%	+0.8%	+2.0%										△73.1%	+1.1%
	定期外	+4.8%	+4.2%	△2.1%										△75.1%	+2.5%
	計	+2.3%	+1.4%	+1.0%										△73.6%	+1.6%

参考② 蒲郡線(吉良吉田～蒲郡間) 月別輸送人員の実績

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	～6月累計
H 29 年 度	通勤	35,100	37,080	36,180										108,360	108,360
	通学	65,100	64,980	64,320										194,400	194,400
	定期外	37,745	40,581	34,688										113,014	113,014
	計	137,945	142,641	135,188	0	0	0	0	0	0	0	0	0	415,774	415,774
H 28 年 度	通勤	33,900	36,420	34,980	35,040	34,800	34,020	32,580	32,340	30,360	32,400	31,980	33,600	402,420	105,300
	通学	64,980	65,220	63,060	62,400	58,320	63,420	62,160	61,740	57,360	60,360	52,800	50,820	722,640	193,260
	定期外	37,665	40,165	35,822	40,443	49,412	37,591	42,858	36,265	39,961	36,463	30,993	45,732	473,370	113,652
	計	136,545	141,805	133,862	137,883	142,532	135,031	137,598	130,345	127,681	129,223	115,773	130,152	1,598,430	412,212
伸 率	通勤	+3.5%	+1.8%	+3.4%										△73.1%	+2.9%
	通学	+0.2%	△0.4%	+2.0%										△73.1%	+0.6%
	定期外	+0.2%	+1.0%	△3.2%										△76.1%	△0.6%
	計	+1.0%	+0.6%	+1.0%										△74.0%	+0.9%

にしがき線げんき戦略

— 名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画 —



名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会
平成 28 年 7 月

I 計画策定の経緯

平成23年3月に名鉄西尾・蒲郡線対策協議会総会において、同路線の利用促進に係る重点目標が設定され、平成25年度以降の鉄道運行の存続に向けて平成24年度の目標達成に向けた実施計画（アクションプラン）が策定された。

計画主体は、西尾市・蒲郡市の市民応援団を中心に地域住民、経済界、行政、交通事業者が一体となって組織する名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会であり、利用促進と沿線の活性化を目的とする。

平成22年度からの3年間の取組では、年間輸送人員は目標数値に及ばなかったものの、利用促進活動の甲斐あって増加傾向となった。引き続き、平成25年度から平成27年度の鉄道存続が決定され、重点目標を設定し、目標達成に向けた2期目となる実施計画の策定に至る。

鉄道運行の存続に対しては、愛知県から2市の支援額の3分の1を維持対策費特別補助金が交付され、平成25年度からの3年間については激変緩和措置がとられ段階的に減額する形で補助対象となった。

平成28年3月に名鉄西尾・蒲郡線対策協議会総会において、運行継続と重点目標が決議され、それを達成するために3期目となる新たな計画を策定する。

II 計画の期間

平成28年4月に平成28年度以降の鉄道存続について、西尾市・蒲郡市・名鉄の3者で確認書を取り交しました。その内容は、現行どおり名鉄の鉄道運行に対し、西尾市・蒲郡市は5年間、毎年2億5千万円を支援するというものである。

したがって、実施計画は平成28年度から平成32年度の5か年とし、目標年度を平成32年度とする。

III 戦略の転換

【現状分析から】

西尾・蒲郡線の駅別一日平均乗降人員（平成26年度）を見ると、三河鳥羽駅、西幡豆駅、東幡豆駅、こどもの国駅、蒲郡競艇場前駅の利用が少なく、西尾駅を利用する9,828人のうち、蒲郡方面については1,014人とどまっている。

このような構造的な現状を踏まえて分析する必要があるため、ポイントとなる地区を絞り、域内移動と来訪の可能性の2点について分析を行った。

■ 沿線利用者の将来的要因

- ①幡豆地区の人口は減少傾向にある。
- ②都市計画マスタープランにおいて幡豆支所及び駅周辺に都市機能の集積が掲載されているが、現在のところ事業化の動きはない。
- ③利用促進活動の事業内容の充実及び規模拡大には財政負担を伴う。

■ 観光集客及び社会移動の潜在性

①平成9年に東幡豆の観光スポットが閉所されて以降、鉄道利用者は減少の一途を辿り、平成9年と比較すると4割近くの減少に至っている。既存の地域資源が観光集客に十分活用されているとは言えず、例えば、駅をシンボルとした周辺の観光資源の発掘や地域資源のブラッシュアップなど新たな価値創出の余地はある。ターゲットは名古屋市をはじめ鉄道利用の見込めるエリアの都市生活者とし、こうした人たちの視点で地域資源の再評価を行うことが必要である。

②医療施設や学校施設の建設の予定はないが、近年利用が低迷している愛知こどもの国については、**現在の用途**^{*1}を基本としながら、平成27年度実施の**地域協働事業**^{*2}の実績をもとに、施設を充実することにより、キャリア教育の受け皿としての活路を見い出し、県に要望していくことも考えられる。

※1) 児童総合遊園施設…豊かな緑と日ざしのもとで、次代を担う児童の健全な育成を願い、自然の中での遊びを通して児童の健康増進と豊かな情操を養うことを目的としています（ホームページより）。

※2) 地域協働事業…施設の維持管理に要する負担の軽減を図るため、県から指定管理者の指定を受けて管理運営を行う地元団体が、施設の活性化を図るため地域の関係団体等と協働で行う事業で、平成27年度は、子どもたちだけで創る子どもの王国「あいちマーブルタウン」を実施。名鉄利用者数も伸び、近年にない入場者をカウント。参加者からは多くの再来ニーズが寄せられた。

■ 分析の結果から

沿線地域の人口増加の要素がなく、利用促進だけでは現状維持すら厳しい見通しである。また、医療施設や学校施設の新設計画もなく、社会移動の増も見込めないことから、域内における利用促進に依存するに留まらず、駅周辺の資源に価値を見い出し、再び観光客を呼び込むことにより鉄道存続に向けて取り組んでいくことが不可欠である。

そこで、関係団体が課題や今後の方向性を共有できるよう、次のとおりスローガンを掲げる。

利用促進 + 誘客推進

IV 計画の性格

これまでの実施計画は、利用促進の重点項目をベースに達成手段を整理したものであるが、計画主体側の見込み目標であり、結果は微増を続けている状況にあるが、ピークに近い実績数値であり、今後は、基礎となる人口が減少していくため、現状を維持することでも大きな負荷がかかる。

今回の運行存続が、平成28年度から5年間に伸びたことにより、平成33年度からの運行及び支援の継続の結論を出す時期までに、施策の試行～検証～効果の発現という過程を踏まえて状況改善に取り組む期間が生み出された。

そこで、計画段階は、戦略的かつベンチャー（野心的、冒険的）精神をもって誘客推進の柱となる戦略を絞り込んでいくことが重要である。実施段階では、沿線自治体、地域住民、経済界及び事業者である名鉄がそれぞれの役割を担い、補完し合いながら一体となって取り組む。PDCAによる進行管理を行い、その都度、改善や改良を施しながら、着実に成果を収めていく体制の整備が必要となる。

V 推進体制の充実

【現在の組織と活動概要】

○名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会

沿線自治体の市民応援団が中心となり、地域住民、経済界、行政、交通事業者で組織され、主に利用促進のための実施計画の策定や利用促進及び沿線地域の活性化等に関する活動を行う。

○名鉄西尾・蒲郡線応援団及び市民まるごと赤い電車応援団

西尾市、蒲郡市において、町内会をはじめ教育、福祉、文化・スポーツ、商工、観光、市民活動等の関係団体により組織され、名鉄西尾・蒲郡線存続のためのPR活動や利用促進活動等を行う。

○名鉄西尾・蒲郡線(西尾駅～蒲郡駅)対策協議会

存続が危ぶまれる中、事業者である名鉄と沿線自治体が対応策を調査・協議する場として組織され、現在は、西尾市、蒲郡市、愛知県で構成され、オブザーバーとして名鉄と中部運輸局が参画。

【組織の再編】

○機能分担の明確化

利用促進活動を担当する部門と誘客推進活動を担当する部門を設置

○構成団体の充実

誘客推進に関する行政の担当部署の参加

○県の公共交通・観光との連携

今後の指針

i 重点目標

名鉄西尾・蒲郡線対策協議会総会で決定した年間輸送人員の目標について、平成28年度から平成32年度までの支援期間内で設定し、利用促進・活性化策を充実させることによって、更なる利用者増加を見込み、以下のとおり数値目標を設定する。

平成25年度から平成27年度までの利用促進重点目標では、年平均1.06%の増加を設定したところ、市民の方々の利用促進活動などのご協力により目標を達成できました。今回の目標は、最近の利用者増を考慮して前回の目標を上回る年平均2%の増加を目指すものとし、以下のとおり目標値を設定する。

なお、目標値については、必要に応じて期間の間で見直すものとする。

最終年度目標（平成32年度）	
目標値	3,673,000人
目標伸率(27年度見込値比)	+10.3%

年 度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標 値	3,395,000人	3,462,000人	3,531,000人	3,601,000人	3,673,000人
伸率(前年度比)	+2%	+2%	+2%	+2%	+2%

ii 誘客推進

名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会の構成団体の中から、観光交流に関わる団体より選出した誘客推進部会を設立する。

部会では、地域資源を掘り起こし、沿線の店舗や事業所等を有する事業者に参加を働きかけ、協働により商品化を進める。

また、「にしがま線」ブランドにより沿線地域のイメージアップを図り、ツアー企画等への活用を促す。

iii 利用促進策

これまでの名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画で行ってきた事業により各種効果もあり、名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）の、利用者数は増えており、特に通勤定期利用者の増加率が堅調である。路線別では、西尾線は利用者が増加し、蒲郡線

は横這いである。券種別で見ると、定期と定期外の利用者数を比較すると定期外の割合は少ない状況である。

平成28年3月30日開催の名鉄西尾・蒲郡線対策協議会総会で「名鉄西尾・蒲郡線利用促進重点目標」を決定し、以下のとおり重点項目と決めました。

重点項目
○西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）における定期外の利用者の更なる増加
○蒲郡線（吉良吉田駅～蒲郡駅）における重点的な利用促進策の展開

重点項目の更なる充実・強化を実施し、利用促進・沿線の活性化を図るため以下の項目に取り組む。

項 目
沿線住民や団体等の積極的な関与による利用促進・活性化策の推進
自家用車通勤者へ通勤手段の転換を働きかける取組の強化
路線バスやコミュニティバスとの相互利用促進と接続の強化
沿線施設である愛知こどもの国や近隣市町、民間事業者も含めた地域間の連携・協力による、イベント広報・PRの強化
駅周辺の景勝地・食など地域資源を最大限に活用した観光客の誘致

これらの項目を実施するため、以下の内容を行う。

内 容
事業所によるエコ通勤や定期乗車券を利用した通勤
学生の通学の電車利用の推進
各種団体が行うイベント広報と電車利用の案内
学校関係者への利用促進及び啓発
二次交通であるバス等の相互利用と接続の強化

事 業
西尾市親子利用補助・団体利用補助
西尾市・蒲郡市による鉄道利用のための出前講座
はず夢ウォーク
蒲郡市温泉宿泊割引の実施（宿泊料金を1,000円割引く、先着1,000名）
西尾市・蒲郡市職員によるエコ通勤・エコモビ
西尾市・蒲郡市職員による通勤定期利用推進
竹島水族館・生命の海科学館入場料無料企画
蒲郡・西尾市老人クラブによる合同健康ウォーキング
地区ウォーキングイベント（ちょこっとウォーク等）
友引市での利用促進

にしがまシーサイドウォークへの協力
名鉄西尾・蒲郡線利用促進大会
企業による利用促進（定期利用促進、イベント・親睦会での利用啓発）
地域の祭礼、イベントに伴う利用啓発（鳥羽の火祭り、ごりやく市等）
商工イベントに伴う利用啓発（吉良まつり、蒲郡まつり、あじさい祭り等）
観光協会主催のイベントに伴う利用啓発（グラウンドゴルフ大会等）
幼稚園・保育園の行事等での電車利用
小学校・中学校・高等学校の行事等での電車利用
部活動における移動のための電車利用
西尾高校「名鉄西尾・蒲郡線体感ウォーク」に協力
蒲郡市ジュニア吹奏楽団の演奏会における電車利用
あさひが丘スケートリンクによる滑走料無料企画
愛知こどもの国との連携による利用促進
観光協会等によるレンタサイクルの活用